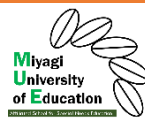


自分らしく
たくましく

高等部 通信



- ・豊かな感性をもち、心身ともに健やかな生徒
- ・お互いの良さを認め合い、ともに活動する生徒

- ・自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒
- ・働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

そこでしか経験できない多くの学びを得た2日間

7月14～15日の1泊2日で、1年生が南三陸町へ校外宿泊学習に行ってきました。体験活動を通して、自然の恵みについて考えたり、東日本大震災の被災状況や復興について考えたりすることをねらいに学習に取り組みました。

1日目は、大きなモアイ像を実際に見てから、チリ地震をきっかけに始まったチリと南三陸町との交流の話を聞き、その後にモアイ像の模型の色塗り体験をしました。SDGsプログラムでは、砂浜で採取した砂の中から細かいゴミ（マイクロプラスチック）を探す体験をし、きれいな海を残すために私たちができることを考えるきっかけとなりました。



民宿でのおいしい料理、お楽しみの花火、クラスメイトと一緒に過ごす夜など、ふだんとは違う経験をしながら楽しい時間を過ごしました。



2日目の化石発掘体験では、展示されている化石を実際に見て、化石の探し方のコツを教えていただいてから採掘場所に向きました。2億5千万年前の地層を目の前に、生徒たちのワクワク感と、「化石を見付けるぞ!」という意欲が高まり、夢中で採掘しました。お昼は、南三陸さんさん商店街で思い思いのランチを堪能しました。新鮮な魚介類や、スタミナが付く肉系の丼などを食べることができ大満足でした。



2日間を通して、生徒たちの真剣に学ぶ姿勢、充実した表情、たくましく成長した姿を見ることができました。保護者の皆様には、宿泊学習実施にあたり、事前の準備や当日の送迎等ご協力をいただき、ありがとうございました。

地球の不思議を調査！地震、津波、火山の噴火

2・3年生は、地震や津波、火山の仕組みを理解し、自然の事物や現象等に興味、関心をもつことをねらいとして、学習をしました。

地震のメカニズムや津波、液状化の実験に取り組み、生徒たちは、見て、感じながら学習することができました。この学びを9月の修学旅行（昭和新山）での学びにつなげていきたいと思っています。

